忘れない　フクシマ　まもりたい　いのちとびわ湖　開催日時 2025年

原発のない社会へ 2025 びわこ集会 3月8日(土)

10:30開始／15:10デモ出発

３・11 東日本大震災から 14 年目。今年のテーマは、「美浜・高浜の老朽原発は、ただちに廃炉にせよ！すべての原発を再稼働するな！廃炉にせよ！」とし、2014 年に福井地方裁判所の裁判長として大飯原発３･４号機の運転差し止め判決と 2015 年に高浜原発３・４号機の運転差し止め仮処分決定をした樋口英明氏を講師に招いた講演会「地震と原発―私が原発をとめた理由」が行われました。

いきいき 健康チェック測定会とお話

＊2025 年3月8日(土) 14 時～16 時
＊キラリエ草津　5階501会議室

第1部　4つの測定と3つのチェック

第2部　健康寿命を考えるお話

講師：佐々木 隆史（医療生協 こうせい 駅前診療所所長）

滋賀県生活協同組合連合会主催で開催された健康チェック測定会は、コープしが、（株）タスク、しが健康医療生協が共同で取り組む初めての試みでした。職員と健康づくり委員が健康チェックを担当し、佐々木医師の講演では、熱心にメモを取る姿が見られ、盛況のうちに終了。

健康やまちづくりをテーマに、ほかの生協とともに作り上げることができると実感し、今後もこのつながりを大切にしたいです。　（福 塚）

地域包括支援センター&キャラバンメイト&栗東市とで「認知症学習会」開催！

３月 13 日(木)午後、毎週木曜日の「にじの家サロン」の続きで、栗東市や地域包括支援センターとの共催で認知症学習会をおこないました。

昨年度まで、栗東市の「つどい場事業」に登録して活動していたにじの家サロンが、今年度からは「認知症カフェ」となり、誰もが気軽に寄れる場としての活動をひろげようと、市や地域包括の皆さんと交流し学習会を企画したもので、栗東市の広報にも掲載され、一般市民からも申込みや、ご飯も食べたいとサロンの参加も増えました。

食後は Y さんの伴奏で皆さんで春の歌を歌い、和やかな雰囲気の中で学習会がスタート。サロンで活躍中のボランティアさんらも熱心に参加くださいました。これからのサロンが、より地域や認知症を抱えておられる方やそのご家族とっても、安心してすごせる場所になっていくといいなと思いました。　（事務局　池内　智子）

診療所リニューアル 建設運動　その5

◎組合員からの寄せられた声

・新しい建物がどんなものになるのか、何年何月くらいに建つのかという具体的なスケジュールを示してほしい。
・事業所で働いている職員がどう思っているか？疲れているのではないか？と心配だ。
・今は他の専門医を利用しているが、いつかは往診を頼みたいと思っている。立派な診療所を建ててほしい。

◎建設委員会での話し合い

・基本構想論議の充実
１億円増資・寄付運動への参加、訪問行動への参加をどう増やして行くのか。
・建物図や建設・開所までの大まかな日程を盛り込んだパンフレット作成
・理事会での、財政問題を始めとする課題への解決法等の論議

◎建設寄付・増資

３月　増資18件・寄付27件
合計56万円
総合計644万6千円
目標１億円に対し、達成率は６・45％

基本構想　基本計画　基本設計　実施設計　申請・施工者選定　工事　開設準備　新診療所オープン